

## Iセット5過程方式

3年A漢字

実

## 指導の展開例

## 本授業実践の指導過程

配当時間の目安 20～33分間

時間配分の目安

5～10  
分間

1. (義) 意味
2. (語イ) コトバあつめ
3. (音) 読みかた
  - 「うかんむり」を導入とする。  
「実」は、「うかんむり」《屋根・いえ》の中に大切なものがあることから《中身がある》という意味をもつことを図をもとに実感させる。
  - そのことから《ほんとう》という意味を持つようになったことを確認し、《ほんとう》という意味のコトバ集めをする。「真実」「事実」「無実」など。
  - 《中身がつまっている》というつながりで植物の実も表していることを確認する。
  - 音が「ジツ」、訓が「み・みのる」であることを確認する。

5～8  
分間

4. (形) 字体
  - 「実」(宀・三・人)のうち「三」に着目させ、家の中に《中身がある》状態を具体的に実感させる。

10～15  
分間

5. 文づくりとその交流
  - つくった文を《ほんとう》《み・みのる》の意味ごとに発表する。

## 一般的な指導過程

「Iセット5過程方式」による  
新出A漢字のとりたて指導 略説

## I. (音) 読みかた

- 体験との結合による興味づけ。
- 使用例から読みかたを確かめる。

## II. (義) 意味

- 意味の手がかりは、訓、使いかた、実物、絵・写真・実演、成り立ちなどから。
- 主要な意味をとりあげる。

## III. (形) 字形

- 字形の組み立て、似た字形に着目させる。
- 画と筆順を確認する

IV. 漢字語(熟語など)の  
学習 (語イをふやす)

- およその意味や使い方がわかるコトバを集めさせる。
- 初めに意味ごとに数例の典型的な例文を示したり、口頭作文を発表させたりすると、文づくりのイメージをつくりやすい。

## V. 文づくりとその交流

- 文づくりに使うコトバは、なじみがある語だけにしぼる。
- 同じコトバを使った文を続けて発表させる。

いずれの過程でも、発表し、聞きあうことを重視して指導する。

# 授業実践例

2018年11月21日 水曜日 第4校時  
東京都内公立小学校3年生35名の学級

## 板書例

## 授業記録

発言者 T…授業者 C…学習者／

板書 ○解説 △課題・反省・改善

### 1. (音)読みかた, (義)意味の指導

T 今日やる漢字は実 [ジツ] という漢字です。 板書1

C 「み!」「み!」(\*1)

T この漢字の部首は何でしょう。

C 「み」。( \*2)

T 部首! 部首です。パーツは何ですか。

C 「うかんむり」。

T 「うかんむり」ですね。 板書2



C ながっ。

C でかい。

T じゃあ、みなさん。漢字の部首には意味があるっていうことを何度か言ってきたと思うけど、「さんずい」だったら…?

C 「水!」

T 水に関係するものだったよね。「くさかんむり」だったら?

C 「草!」

T うん、植物に関係するものだったよね。

じゃあ、この「うかんむり」って、何を意味している部首だと思う。

C えええ!?

○ (\*1)知っている子が「訓読みを書き忘れてるよ」という意味で「み」と言っている。

○ (\*2)部首に関しては指導済み。勘違いでの回答と思われる。

○本時の核心に引き込むため「うかんむり」を大きく板書した。

- C 「うちゅう？」
- C カタカナの「ウ」に似ているから「うかんむり」。
- C そういう意味じゃないよ!
- T 「うかんむり」に何の意味が含まれているでしょう。…  
 そうだよ、カタカナの「ウ」に似ているから「うかんむり」  
 なんだけど、何の意味でしょうか…?
- C あの、なんか…「王様のかぶる王冠？」
- T ああ、かぶる物ね。
- C かぶるってなんか、「上が一つとんがっている場所」。
- T 注目するところはいいいね。「かんむり」って言葉だからね。  
 …じゃあ、この漢字が使われている他の文字っていったら…
- C 「宿！」
- C 「字」。
- C 「室」は？
- T いいのが出たね。「宿」があるね。「字」はちょっとごめん、難しいかな。
- C 「室」。

## 板書3

- T ああ、「室」だね。(この部首の意味は)何だろうね？
- C 何かの中にいる。
- T その通りです。単純に「家」ね。家で考えてもらうとわかる。何かの形に似てない？
- C 「屋根」。「屋根」。
- T そう、「家」とか「室」とか「宿」とか、何かの中、屋根なんですよ。「屋根」を意味しているんですね。
- T じゃあ、屋根なんだけど、「家」だと思ってください。みんなの家には、なんか、いろんな物があると思うんだけど、私の家の中でこれは絶対に「大事」っていう物は何？ これは、私、ないと困っちゃうわ、っていう物ないですか？

## 板書4

- C 「ニンテンドースイッチ！」
- T ニンテンドースイッチね、はいはいはいはい。
- C 「スマホ」。
- T スマホ!?
- C 「トイレ」。
- T トイレね。トイレ無いと困るよね。
- C え、「自分たちの寝床」。
- T 寝床… うーん、〇〇さん家はふとんですか？
- C 「ベッド」。
- T ベッドね。
- C はい。「アンテナ」。
- T …家の中にあるの!?これ屋根の下だよ？まあ一応書いておきましょう。アンテナね…。
- C 「食べ物」。
- T 食べ物だと種類が多いから、食べ物がしまっている物っ

ニンテンドースイッチ  
 スマホ トイレ  
 ベッド アンテナ  
 れいぞうこ 水道

て何？

C 「冷蔵庫」。

T 冷蔵庫ね。これどこの家にもあるよな…？

C 冷蔵庫も冷凍庫もある。

C 「水道」。(聞き取りにくい声で)

T すい…？

C 水筒？水道？

C 「蛇口」。

T 蛇口…「水道」ね。

T はいはいはい、いろいろある、いろいろあるんだけど、ちょっと一回ここでストップね。

T じゃあさ、これ、家だって説明をしたんだけど、これね、元々この「実」っていう字は、こんな風にいろんな物が詰まっている、「なかがみがある」という意味の漢字なんです。 **板書5**

T 「中身がある」という意味の漢字なんですけど、じゃあ みなさん、このたくさんの物が…(黒板に家を描いて) これ家だと思ってね。 **板書6**

このたくさんの物が詰まった家、だけど足りない物がある。さっきみんなが想像していた物、まだまだたくさんあると思うんだけど、足りないもの、ないですかね？ (\*3)

C 「玄関」。

C 「台所」。

T 違う違う違う… じゃあ、こんな大切な物が入ったこの建物。これ家なの？

C 「ドア」。

T ドア、違うよ。

C 「家を支えている物」。

T 支えている物…いやあ、違う違う違う違う。

C 「人」。

T 人だよ。これ、ただこれがあるだけじゃ…

C 「物置小屋」。

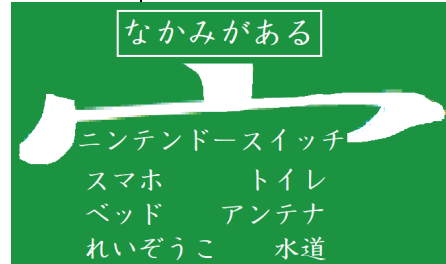
T 物置だよ！物置になっちゃうんだよね。じゃあ逆にね、逆に、いっぱい詰まっているこの家と、何も入っていない外枠だけのこの家、みんなだったらどっちに帰りたい？

C いっぱい物がある方！

T そうだよねえ、こっちに帰りたいよね。どっちが本当の家？ …中身があって、人が住んでいる方が本当の家だよ。

T ということで、「中身がある」という意味で元々作られた漢字なんですけど、そこから、「ほんとう」という意味がある。 **板書7**

板書5



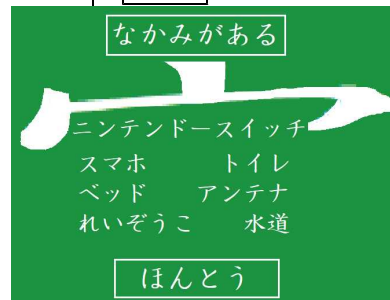
板書6



外枠だけの家

△ (\*3) 「足りないもの」と聞いてしまったために、物で考えてしまって、なかなか「人」にたどり着かなかった。「家って何のためにあるの？」という発問なら、「人が住むため。」とすぐに出たかもしれない。

板書7



2 (語イ) コトバあつめ

- T あ、今誰か言ったね。「真実」の「実」なんです。
- C 「真実の一つ」！
- C 名探偵コナンだ。
- T 「ほんとう」という意味がある。今、〇〇さんが言った「真実」とか、あとはじゃあ、「ほんとう」って意味で、この漢字が使われている言葉、何か思い浮かびますか？
- C 「実名」。板書8
- T あ、「実名」ね。「ほんとうの名前」って意味ですよ。ニックネームとか、仮名ではないものね。あとは？
- C 「事実」。
- T 「事実」。「事実を確認する」とか言うよね。
- C 先生。「実名」と「本名」って同じ意味ですか？
- T 大体いっしょ。(\*4)
- C 「実感」。
- T 「実感」。「実感する」って言うよね。想像じゃなくて。
- C 「実家」。
- T 「実家」。実家はちょっと難しいかな。これわかる？
- C わかる。「自分の家」。
- C 「ほんとうの家」。
- C 「おばあちゃんの家」。
- T 元々自分が住んでいたというか…生まれた家って考えるのがいいかな。お父さんやお母さんが住んでいる家ね。一人暮らしで住んでいるアパートとかではなくて、「実家に帰る」とか言うよね。
- C 「無実」。
- T 「無実」。「無実です」。「無実」っていうのは、事実がないって意味。

3. (音) 読みかた、(義) 意味の指導

- T で、「ほんとう」って意味があるんだけど、もう一個ね、「中身がある」、こっちが最初に作られたので、中身がぱんぱんに詰まっているもの、「木の实」や「草の实」、リンゴとかスイカとか、切ったら中身がぱんぱんに詰まっているでしょ。
- T あとは、この実が、そういった「実ができる」。板書8
- T で、これらの意味、訓読み、「み」ね。板書9
- C 訓読みならわかる。
- T 「みのる」といいます。「リンゴの木に実がなる」というのを、「リンゴが実る」、そんな風な使いかたをします。

板書8

①  
ほんとう

真実、実名、  
実感、実家、  
む実、事実

△(\*4)あいまいな回答となっている。授業後に調べたら、あだ名や芸名に対して本来の名前という意味での「本名」。匿名や仮名に対して、本当にある名前という意味の「実名」とのこと。

△果物の実を用意して提示できればよかった。

板書8

②  
木のみ、草のみ、  
みができる

板書9

み・実る 実 ジツ

4. (形) 字形の指導

(ワークシートの配布・記名を終えて)

T 「うかんむり」があって、「これが屋根だよ」っていうのは先ほど説明しました。では、先ほど、みなさんのお家の大切な物、たくさんあると思うけど、絶対私にとってこれが必要なんだっていう物3つ、ベスト3を決めてください。

T 先生だったら、先生だったらそうだなあ、やっぱり練習できないのは嫌だから、これは必要な。

C 「ギター」。

T で、やっぱり家に帰ったら、キンキンに冷えたコーラが飲みたいから、これ(冷蔵庫)が必要。

C コーラが無いと意味ないじゃん。

T んで、あとは、やっぱりね、これから寒い季節が始まるし、これが大好きなんだよね。

C 「こたつ」。

T こたつでも寝れるからね。」

T ということで、一本目のお宝、「ギター」。二本目は「冷蔵庫」。三本目の「こたつ」が一番長く。

C 三だ。

T だけど、こんな「ギター・冷蔵庫・こたつ」が入っているってわかっている家を眺めているだけなんて嫌なので、自分、あと自分の家族とかね、「人」がいるんです、ここ。

…ってできている漢字だと思ってください。

T それではみなさん、お宝決めて、このように書いてください。どうぞ。

T 自分にとっての宝物、これが必要だって思う物。

■個別にワークシートに書き込む時間■

T ここね、「おにぎり」つけないのよ。

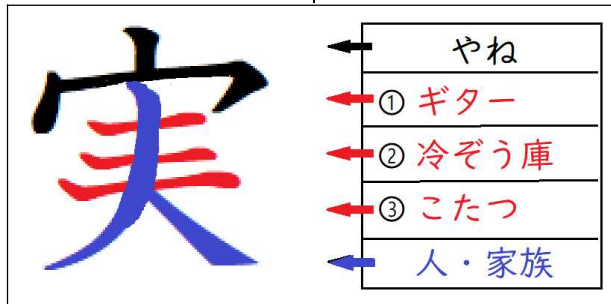
C え、つけないの？

T うん、一番下の線から書いて。

T 人は全部の宝を持っているんだよ。

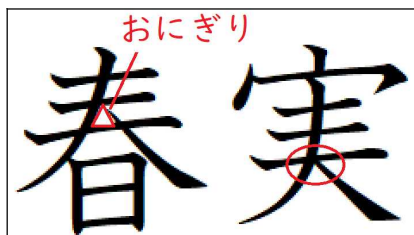
見て、ちゃんと手本見て。

○ワークシートは後掲。  
(→ P.9)



○旧字体の「實」については、言及しない。

△ワークシートに重点を置いたため、ふだん取り組んでいる空書きや、字の観察、注意点の確認などをやっていない。そのため、細かい部分を間違えてしまっていたと思われる。



## 5. 文づくりとその交流

T ワークシートに文を書こう。

■個別に考えた文を書く時間■

(8分程度)

■発表■

T じゃあ、聞いていきましょう。

T まず一つ目。①「ほんとう」って意味で使われている言葉、それを入れて文をつつた人。

C 「ぼくは、理科でできとうに実けんしたら先生におこられた。」

T ハッ、ハア。ぼくは理科でできとうに実けんしたら先生におこられた。そりゃ怒るよ。

C 「はかせは、実験にねっしんだけど、よくしっばいして、みんなをこまらせています。」

T あー、なんだろう、物語にありそうだね。実験によく失敗する。

C 「ぼくは、マイクラフトのゆっくり実きょうをしました。」

C 「私は、かがくてきな実験を試みたら…」(聞き取れず)」

T 実験以外でつくってみた人いない？

C 「わたしは、実話のえい画を見ます。」

C 「ぼくは、ふつうに真実をばらした。」

T 普通に真実をばらした、誰に？ んん、真犯人がいたのかもしれない。

C 「ぼくは、実ざいしないはずの生物を見つけた。」

T ぼくは実ざいしないはずの生物を見つけた。「実在」ね。本当にいるってことだね。

C 「わたしは、ゆめで、スキーせん手になったが、それは実ざいしました。」

T 実在しました？ それは実在？

T えっと、「願っていたことや夢なんかをほんとうにする」っていうのは「実現」だね。

C 「実現になる。」

C 「サッカーの試合で実況者が『ゴール!』と言う。」

T ああ！実況者が『ゴール!』。そうね、スポーツね。「実況」。あれはだって、本当に起きたことをそのまま状況説明してるからね。

T それじゃあ、まだまだ聞きたいところだけど、さあもう一個。②植物のほうね。木の実や草の実、そういった実ができる、実る、これらでつくった人。

C 「ぼくは、りんごの実をたべたら手がゴム見(み)たい

△ 「実現になる。」という発言に気付ければよかった。おそらく、「夢が現実になる。」と言いたかったと思われる。

にのびました。」

T りんごの実をたべたら手がゴムみたいに伸びました。それは「ゴムゴムの実」じゃないか？

C 「わたしは、理科のじゅぎょうで実けんをしてしっばいだと思ったら、りんごの実がでてきた。」

C すげえな！

C 怖い怖い。

C 「近所の人からリンゴの実をもらいます。」

T みなさんりんご好きですねえ。

C 俺、りんごじゃない。

C 「木にすごく大きな実がなりました。」

T 大きな実ってのがいいね。

C 「わたしは、くる実(クルミ)とりんごの実を食べました。」

C 「なすとすいかといちごが、いっせいに実りました。」

T あ、一斉に実りました。…季節ばらばらだけど。何ワールドそれ？

C 「妹は、すごくみつの入ったか実を一人じめしていた。」

T すごく蜜の入った果実を一人占めしていた。

C 「わたしは、でこぼこ山公園で花の実をはじめて見ました。」

T 花の実。何の実？

C わかんない。

T ホウセンカやったよね。残念ながら枯れちゃったけど。

C 「ぼくは、ふつうの大きさより千倍の大きさの木の实を見た。」

C 「ぼくは、パイナップルのたねをプランターにうえたら、パイナップルの実がたくさんできた。」

T パイナップルの実。パイナップルってどうやってできるんだろうね。

C 「わたしは、にわで、カエデの実をうめます。」

T 「埋めるの？埋めちゃうの、実を？」

C 「ぼくは(が)木の実を食べたら(中には)きもちわるいものが入っていた。」

T それ何？気持ち悪いものって何？

C わからない。

T はい。じゃあそういうことで、以上。「実」という漢字でした。まあ、みなさん、「実」《み》っていう意味はわかると思うんだけど、こっちのね、音読みのほう、[ジツ]、こっちで使われることが多い漢字なので、あ、ちがうわ。この字が使われている言葉けっこうありますので、ふだんでもすっと使えるようにしておいてください。

○「ゴムゴムの実」とは、少年漫画『ONE PIECE』に登場する架空の木の実のこと。

○この時点ではわからなかったが、後にワークシートを確認したところ、クルミの「ミ」を「実」にしてしまっていた。りんごの実は正しく使っていたため、特に突っ込んではいない。

○理科の学習でホウセンカを育てて観察する予定だったが、記録的な猛暑で全滅してしまった。「実」については実物を観察することはできなかったが、教科書で学習している。

△まとめが雑。字の意味をおさらいしてもよかったかも。



## 授業プリント

3年 組 名前( )

②草花のみ・みになる

①ほんとう

やね

①

②

③

人・家族

〇ていねいに書いて、練習しましょう。

授業プリントは、A4判

## 授業実践例の概要

2018年11月21日 水曜日 第4校時  
東京都内公立小学校3年生35名の学級

## 1. 授業について

字そのものを覚えることができても、熟語の読み書きが課題となる児童が、年度当初に見受けられた。漢字の意味を理解し、その漢字で構成されている熟語を用いて文がつけられるようになることを目標に指導してきた。文づくりに対して前向きな児童が多いが、使える語イが限られていることから、生活の中でよく使われるコトバは、正しく書くことができるようにと、本時に取り組んだ。(授業者)

## 2. この漢字の指導の最重点

- ① 「み・みのる」だけでなく、「ほんとう」という意味をもつ漢字であることが理解できるようにする。
- ② 「実けん」「実さい」「実物」「真実」といったコトバを使って文をつくることができるようにする。

## 3. 指導の工夫

字の成り立ちと、こどもの生活とを関連づけて、字形・意味を捉えられるようにしている。

## 4. 予告と導入

この字をまなぶことを事前には予告せず、導入で「うかんむり」に着目させ、核心に引き込むようにしている。

## ◎問いかけ例

T「『実』の部首は？」— C「うかんむり」（本学級では指導済み）

T「『うかんむり』に何の意味が含まれているか？」— C「家・屋根」

T「『実』は《なかみがある》という意味がある。」

T「みなさんの家の中には、どんななかみがあるのかな？」

## 5. 指導の順序

字の成り立ちから、字形・意味を考えることで、興味・関心を引き出し、「ほんとう」という意味について理解できるようにすることを指導の最重点としている。そこで、「一般的な指導過程」の指導順序を入れかえ、意味を中心に取り組むようにしている。

## 6. 個別学習と集団での学習

区別とつながりを明確にして進めている。

## 7. 他者へのマナーと、授業のルール

なかまを認め合う学級づくりが基盤となっている。1セット5過程方式の学習の積み重ねが、その一翼をになっている。

読む時間、書く時間、話し合う時間が明確に区別されている。

## 8. 主発問例

\*「ほんとう」という意味でこの漢字が使われているコトバ、何か思い浮かびますか。

## 9. 文づくりに取り入れた語と、その人数

## ①「ほんとう」

真実	3	事実	3	む実	2	実力が実る	1
実さい	1	実体験	1	実話	1	実写ばん	1
実験(実けん)	8	実げん	1	実ざいしない	1	実きよう	1
実家	4						

## ②「草花のみ・みがなる」

か実	6	実ができた	1	実りました	1	大きな実	1
植物の実	1	花の実	1	木の実	4	リンゴの実	6
モモの実	2	ミカンの実	1	クリの実	1	イチゴの実	1
ツバキの実	1	カエデの実	1	パイナップルの実	1		

△(課題)「ほんとう」の意味で「か実」、「草花のみ」の意味で「無実」と書いた児童がそれぞれ1名いた。また、「果汁」の意味で「か実」と書いた児童が2名いた。机間指導で見つけていていねいにフォローできればよかった。(授業者)

## 10. 他教科との関連

1, 2年の**生活科**では, アサガオや野菜などを題材に, 栽培を経験している。また3年**理科**では, ホウセンカを題材に植物の育ちかたには, 「たねまき→発芽→花→実→たね」といった一定の順序があることを学んでいる。

これらのことから, 「実」という漢字を「み・みの-る」と読み, 「草花のみ」であることを多くの児童は, 知っている。

## 11. 教材

自作プリントを印刷し配布。(本資料 P.9 に掲載)

授業中, 児童は, 漢字辞典, 漢字ドリル類, 教科書等は使用しない。

## 12. 評価

(1) 「み・みのる」とともに, 「ほんとう」と意味を複数もつ漢字であることが理解できたか。

(2) 「**実けん**」「**実さい**」「**実物**」「**真実**」といったコトバを使って文をつくることができたか。

\* 授業における形成的な評価, 提出されたプリント, 後日の宿題, 小テスト。

## 定着調査 (対象 33人中 33人)

市販教材の漢字ドリルに対応したテストを使用。宿題として合計3回練習してから, テストを実施。

問: つぎの文を漢字で書きましょう。

① りんごのみがなる。 正答 りんごの**実**がなる。 正答数 33 / 33

② じじつをしらべる。 正答 **事実**を**調べる**。 正答数 30 / 33  
 誤答例 実真を調べる。(1人)  
 実事を調べる。(1人)  
 事実を■べる。(「調」の誤字, 1人)

③ なしがみのる。 正答 なしが**実る**。 正答数 32 / 33  
 誤答例 なしが実のる。(1人)